

測色計の最新動向と カラーマネジメント

2022.12.6 (Tue) 14:00 - 17:40

JAGAT **印刷総合研究会** リアル + オンラインセミナー

日本写真学会会員向け特別参加費のオンライン勉強会

国内では枚葉オフセット印刷（コート紙）の標準としてJapan Colorが策定されて久しく、既に数多くの印刷工場が認証を受けている。

印刷物の測色値(CIE L*a*b*)が適切かどうかを判定されるため、安定した色再現品質を維持する会社が増えている。

一方、最新のデジタル印刷機器には自動で測色・キャリブレーションする機構が組み込まれ、オペレーションレスで品質維持することも可能となりつつある。また、クラウド上で色特性の管理・サポートが受けられるソリューションも提供されている。印刷技術研究会では、測色計、測色システム・ソリューションの技術動向とカラーマネジメント、およびデジタル印刷における測色・色管理ソリューションについて、改めて知識を整理したい。カラーマネジメント・品質管理担当者にとって、大いに参考になる内容となっています。

【開催日時】 2022年12月6日(火) 14:00-17:40

【開催方式】 Zoomウェビナーでのハイブリッド形式

※会場受講(先着8名様)はJAGAT会員になりますので、写真学会参加者はオンライン参加をお願いします。

※配信URLは開催日前日にメールにてお知らせいたします。

※資料がある講演は、当日に該当資料のダウンロードリンクをメールにてご連絡します。

【プログラム】

- 14:00-14:10 開催あいさつ 公益社団法人 日本印刷技術協会(JAGAT)専務理事 郡司秀明
- 14:10-14:50 色彩管理の基礎知識 コニカミノルタジャパンセンシング事業部 小松隆史氏
- 14:50-15:10 最新測色機とソリューション コニカミノルタジャパンセンシング事業部 小松隆史氏
- 15:10-15:50 RICOH Auto Color Adjuster とカラーマネジメント
リコージャパンプロダクト技術室 高矢 知宏 氏、プリンティングDX開発グループ 種子田裕介 氏
- 16:00-16:40 最新測色機と活用ソリューション X-Riteジャパン 岡松英二氏
- 16:40-17:20 Revoria Pressのカラーマネジメント 富士フイルムビジネスイノベーションデバイステクノロジー事業本部
坂本正臣 氏
- 17:20-17:40 質疑・ディスカッション
- 登壇者 JAGAT特別研究員、日本印刷学会 標準化委員 笹沼 信篤 モデレーター 郡司 秀明

【参加費】 日本写真学会特別参加費：3,000円

【参加申込】 日本写真学会会員用申込は <https://www.spjij.jp/> のその他のイベントの「測色計の最新動向とカラーマネジメント」の参加申込から申込下さい。

日本写真学会プリント技術研究会：郡司秀明（JAGAT）事務局：山岸治（日本写真学会）

（連絡先）日本写真学会プリント技術研究会「カラーマネジメント勉強会」係

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学 8 号館 1F

Tel: 03-3373-0724 E-mail: info@spjij.jp